

決算書等の作成について

有限会社シンシステムデザイン

1. 概要

社会福祉法人会計基準では次のような決算書類が求められています。
これらの書類は、部門区分と場所を選択すると作成できます。

下記の機能は **更新日 2016年5月13日** より適用できます。

様式名	内容	区分名の選択	場所
1号の1様式	法人全体の資金収支計算書	合計	決算書⇒印刷
1号の2様式	法人全体の資金収支内訳表	合計	内訳表⇒印刷
1号の3様式	事業ごとの資金収支内訳表	事業区分	
1号の4様式	拠点ごとの資金収支計算書	拠点区分	決算書⇒印刷
2号の1様式	法人全体の事業活動計算書	合計	
2号の2様式	法人全体の事業活動内訳表	合計	内訳表⇒印刷
2号の3様式	事業ごとの事業活動内訳表	事業区分	
2号の4様式	拠点ごとの事業活動計算書	拠点区分	決算書⇒印刷
3号の1様式	法人全体の貸借対照表	合計	
3号の2様式	法人全体の貸借対照表内訳表	合計	内訳表⇒印刷
3号の3様式	事業ごとの貸借対照表内訳表	事業区分	
3号の4様式	拠点ごとの貸借対照表	拠点区分	決算書⇒印刷
別紙1	基本財産及び固定資産の明細書	固定資産台帳より出力	
別紙2	引当金明細書		決算書⇒明細表
別紙3	拠点ごとの資金収支明細書(内訳)	拠点区分	内訳表⇒印刷
別紙4	拠点ごとの事業活動明細書(内訳)	拠点区分	
別紙5	財産目録	合計	決算書⇒明細表
別紙①～⑩	明細書	どこでも	
決算注記	決算書の注記	合計及び拠点	決算書⇒注記

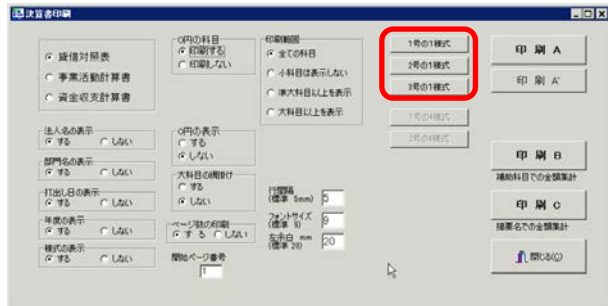
内訳表(2)について

らくらく会計の内訳表は、すべての部門を表示させて会計基準に基づく内訳表を作成するようにはしていましたが、これとは別に“内訳表(2)”を用意しました。“内訳表(2)”では、部門集計をする各階層(法人全体とか拠点区分など)に必要な部門のみを画面表示できるようにしています。必要に応じて使い分けてください。

2. 第1号、第2号、第3号の1様式（決算書）

合計を選択 ⇒ 決算書 ⇒ 印刷

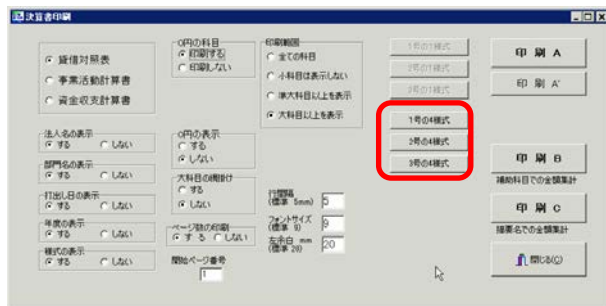
次の各ボタンを押してください。



3. 第1号、第2号、第3号の4様式（決算書）

拠点区分を選択 ⇒ 決算書 ⇒ 印刷

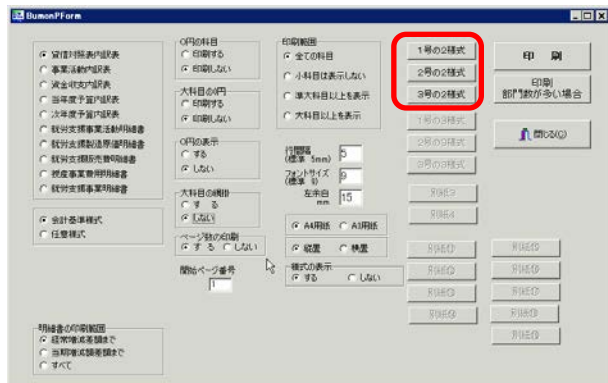
印刷ボタンを押して、第1号から3号までの4様式はこのボタンを押してください。



4. 第1号、第2号、第3号の2様式（内訳表）

合計を選択 ⇒ 内訳表、内訳表(2) ⇒ 印刷

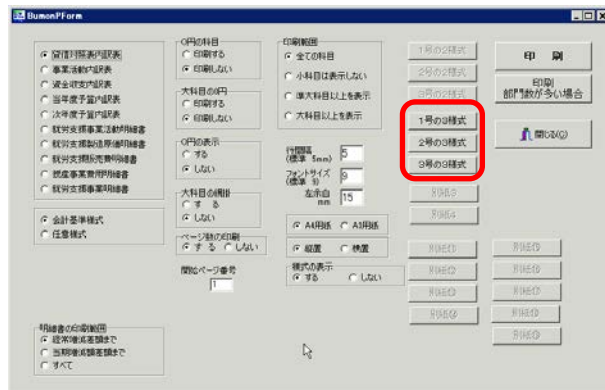
第1号から3号までの2様式はこのボタンを押してください。



5. 第1号、第2号、第3号の3様式（内訳表）

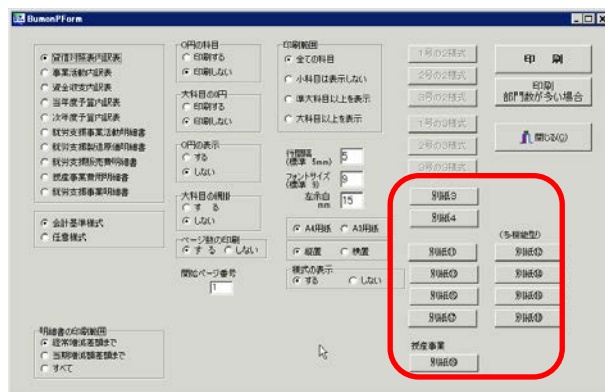
拠点区分を選択 ⇒ 内訳表、内訳表(2) ⇒ 印刷

第1号から3号までの3様式はこのボタンを押してください。



6. 別表3、4（〇〇拠点区分の明細書）及び別表⑪～⑬

拠点区分を選択 ⇒ 内訳表、内訳表(2) ⇒ 印刷



7. 別表⑤（財産目録）

合計 ⇒ 決算書 ⇒ 財産目録

次のような画面になります。行の挿入は、挿入したいところの一つ下にカーソルポインタを置いて、「+」を押して行間を開けて注記を書いてください。

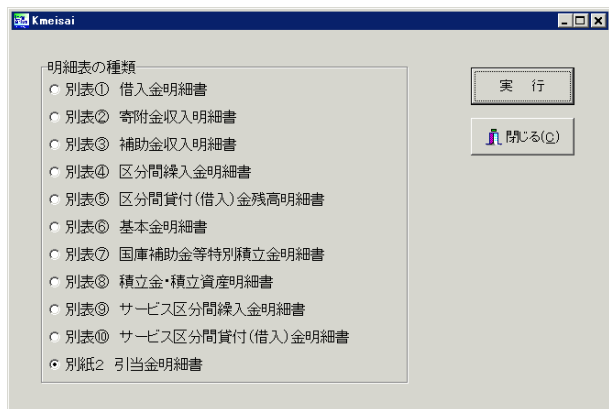
Code	科目名	注記	残高
12010	基本財産		20,000,000
12020	土地		
12040	建物	東京都新宿区あさひ町11-13-5	8,000,000円
12041		東京都新宿区夕日町8-1-6	5,000,000円
12042		北海道帯広市教場町10-100	2,000,000円
12060	定期預金		
12080	投資有価証券		
12100	その他の固定資産		10,000,000
12120	土地		
12140	建物		
12160	構築物		
12180	機械及び装置		3,000,000
12200	車輜運搬具		2,000,000
12220	器具及び備品		5,000,000
12240	建設仮勘定		

8. 別表①～⑩の明細書及び別紙2

部門選択 ⇒ 決算書 ⇒ 付属明細表

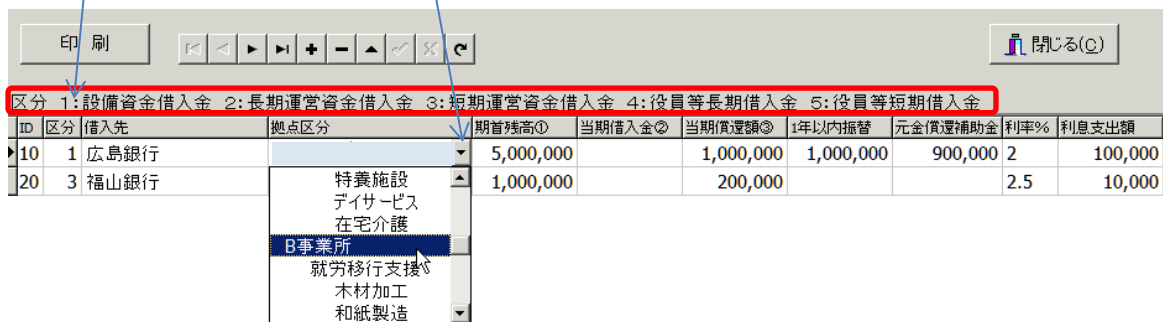
注) どの部門を選んでも構いません。

次のような選択ボタンがです。詳細は後で説明します。



各画面の共通説明

- このような画面が出ますので、該当する項目にデータを入力してください。
- 区分は番号を入れてください。
- ブルーの項目は、クリックして▼を押すとプルダウンの選択画面がです。



ID	区分	借入先	拠点区分	期首残高①	当期借入金②	当期償還額③	1年以内償替	元金償還補助金	利率%	利息支出額
10	1	広島銀行		5,000,000	1,000,000	1,000,000		900,000	2	100,000
20	3	福山銀行		1,000,000		200,000			2.5	10,000

- 表示される順は ID 順になりますので、ID は 10 番刻みで入れると後で、行の挿入が出来ます。
- おもな編集ボタンを
 - + 行の挿入
 - 行の削除
 - ✓ 書込み (このボタンが黒くなっていたら押してください)

別表① 借入金明細書

印刷 閉じる(C)

区分 1:設備資金借入金 2:長期運営資金借入金 3:短期運営資金借入金 4:役員等長期借入金 5:役員等短期借入金

ID	区分	借入先	拠点区分	期首残高①	当期借入金②	当期償還額③	1年以内振替	元金償還補助金	利率%	利息支出額
10	1	広島銀行	パン製造	5,000,000	1,000,000	500,000	500,000			
▶20	2	尾道銀行	福祉事業	600,000		600,000				

別表② 寄付金収入明細書

印刷 閉じる(C)

属性 1:法人の役職員 2:利用者本人 3:利用者の家族 4:取引業者 5:その他
区分 1:経常 2:運営 3:施設 4:償還 5:固定

ID	属性	属性名	区分	寄付の区分名	件数	寄付金額	基本金組入れ額	拠点区分名
10	1	法人の役職員	1	経常	1	1,000,000	1,000,000	A事業所
▶20	3	利用者の家族	2	運営	10	300,000		B事業所

別表③ 補助金収入明細書

印刷 閉じる(C)

区分 1:介護事業 2:老人事業 3:児童事業 4:保育事業 5:障害事業 6:生活保護事業 7:医療事業 8:利息 9:施設 10:償還

ID	交付団体及び交付の目的	区分	区分名	交付金額	利用者収益	国補積立額	拠点区分名
10	日本スポーツ協会	4	保育事業	2,000,000	300,000		A事業所
▶20	地域支援財団	2	老人事業	5,000,000			B事業所

別表④ 繰入金明細書

印刷 閉じる(C)

種類 1:事業区分間 2:拠点区分間

事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書

ID	種類	繰入元区分名	繰入先区分名	繰入金の財源	金額	使用目的等
10	1	A事業所	B事業所		500,000	あいうえお
▶20	2	特養施設	デイサービス		30,000	かきくけこ

別表⑤ 貸付金（借入金）明細書

印刷 閉じる(C)

種類 1:事業区分間 2:拠点区分間
区分 1:短期 2:長期

事業区分間及び拠点区分間貸付金(借入金)明細書

ID	種類	区分	貸付事業区分名	借入事業区分名	金額	使用目的等
▶10	1	2	A事業所	B事業所	¥2,000,000	備品購入
20	2	1	本部会計	A事業所	¥500,000	運転資金

別表⑥ 基本金明細書

ID	区分1	区分1	区分2	区分2	事由	金額	拠点区分名
▶ 100	1	前年度末残高	3	第一号基本金	あいうえお	10,000	就労支援事業
101	1	前年度末残高	3	第一号基本金	かきくけこ	5,000	介護施設
120	1	前年度末残高	3	第一号基本金	さしすせそ	20,000	介護施設
130	1	前年度末残高	4	第二号基本金	たちつてと	30,000	就労支援事業
140	1	前年度末残高	4	第二号基本金	はひふへほ	40,000	介護施設
230	2	第一号基本金	1	当期組入額	あああ	1,000	就労支援事業
240	2	第一号基本金	1	当期組入額	いいい	2,000	介護施設
250	2	第一号基本金	2	当期取崩額	ううう	100	就労支援事業
360	3	第二号基本金	1	当期組入額		3,000	介護施設
500	5	当期末残高	3	第一号基本金		10,900	就労支援事業
510	5	当期末残高	3	第一号基本金		22,000	介護施設
520	5	当期末残高	4	第二号基本金		30,000	就労支援事業
530	5	当期末残高	4	第二号基本金		43,000	介護施設

補足

会計基準の例では、拠点区分が横に配列していますが、らくらく会計では、印刷用紙や事業規模の大きさの違いなどを考えて縦に表示するようにしています。

別表⑦ 国庫補助金等特別積立金明細書

ID	区分	区分名	事由	国庫補助金	地方公共団体	その他の団体	拠点区分名
10	1	前期繰越額	ああああ	1,000,000			就労支援事業
20	1	前期繰越額	いいい	10,000	50	50,000	介護施設
30	2	当期積立額	ううう	23,200,000	300,000	10,000	就労支援事業
40	2	当期積立額	えええ	100,000			介護施設
50	3	当期取崩額	おおおお				就労支援事業
60	3	当期取崩額	かかかか				介護施設

別表⑧ 積立金・積立資産明細書

ID	拠点区分名	区分	区分名	前期末残高	当期増加額	当期減少額	摘要
▶ 10	就労支援事業	1	福山積立金	1,000,000	200,000	50	
20	就労支援事業	1	ううう積立金	5,000,000	100,000		
30	就労支援事業	2	あああ積立資産	1,000,000	200,000		
50	就労支援事業	2	ううう積立資産	5,000,000	100,000		
80	介護施設	1	いいい積立金	2,000,000		300,000	
100	介護施設	2	いいい積立資産	2,000,000		300,000	

別表⑨ サービス区分繰入金明細書

ID	拠点区分名	繰入元区分名	繰入先区分名	繰入金の財源	金額	使用目的等
10	就労支援事業	お花生産	パン製造		100,000	
30	介護施設	介護施設	収益事業		100,000	
▶ 50	就労支援事業	パン製造	お花生産		200,000	

別表⑩ サービス区分貸付金（借入金）明細書

ID	拠点区分名	貸付サービス区分名	借入サービス区分名	金額	使用目的等
10	介護事業	特養施設	在宅介護	500,000	
20	就労移行支援	木材加工	和紙製造	20,000	

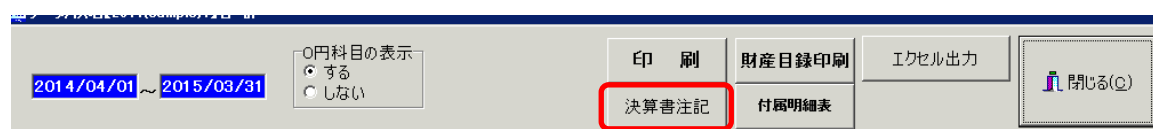
別表2 引当金明細書

ID	科目	拠点区分名	前期末残高	当期増加額	当期減少額目	当期減少額その	期末残高
10	退職給付引当金	就労支援事業	1,000,000			30,000	970,000

9. 決算書の注記

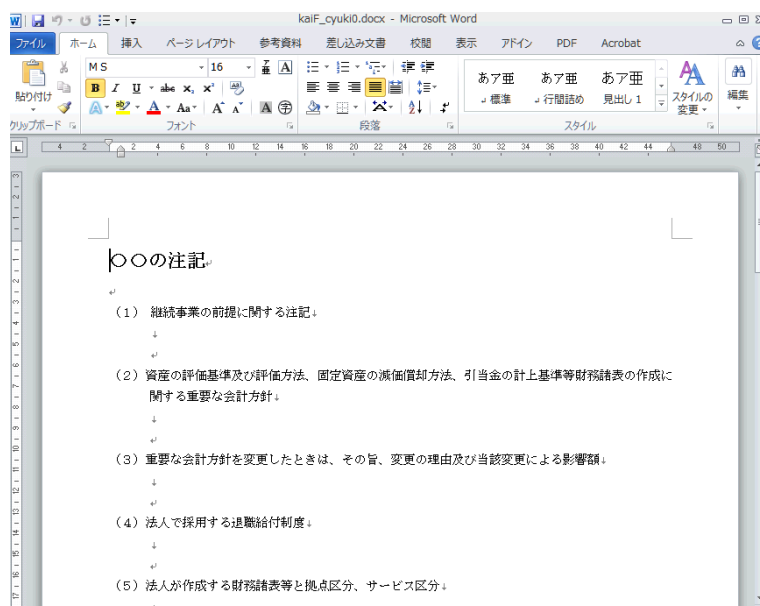
合計の部門を選んで、決算書のボタンを押してください。

決算書注記のボタンを押してください。



ワードが起動して、サンプル文書が表示されるので、これを編集して印刷してください。

上書きして保存すると、次年度以降も引き続き編集しながら使用できます。



補足

新会計基準では、注記の説明事項が多くなりましたので、従来のメモ帳文書からワード文書に変更しました。